

「KC3」に総理大臣表彰

県内大学生 サイバー防犯に一役

内閣総理大臣表彰の受賞を岸田憲夫
県警本部長(前列中央)に報告したサ
イバー防犯ボランティアの大学生
(前列)ら11月19日、熊本市の県警本部



県内の大学生でつく
るサイバー防犯ボラン
ティア「KC3」が、
2020年「安全安心
なまちづくり関係功労
者」内閣総理大臣表彰
を受賞した。インター

ネット上のデマ情報や
児童ポルノなどのパト
ロールを続け、犯罪防
止に貢献してきた点な
どが評価された。
KC3は11年、県警
の呼び掛けで発足し、

現在、熊本学園大、県
立大、崇城大、東海大
の男女51人が所属。会
員制交流サイト(SN
S)などの悪質な書き
込みを監視している。
熊本地震など災害時の
デマ情報に目を光らせ
たり、児童ポルノ情報
を県警に通報したりし
て、摘発につながった
ケースもあった。
19日は、各大学の代
表らが熊本市中央区の
県警本部を訪ね、岸田
憲夫本部長に報告。熊
本学園大4年の那須裕
斗さん(22)は「コロナ
禍で活動が難しい状況
もあったが、地道な取
り組みが認められて素
直にうれしい。今後も
継続したい」と感想を
述べた。

内閣総理大臣表彰
は、防犯活動や再犯防
止に功績のあった団体
を毎年たたえており、
20年は全国の計16団
体が選ばれ、10月に総
理大臣公邸で表彰式
があった。

(藤山裕作)